



3つの言語でひらく新たな地平



Trilingual Program

トライリンガル・プログラムは、母語を含めた三言語を駆使し、幅広い視野をもって国際社会で活躍する人材を育成するため、
2013年度に東京大学教養学部前期課程で発足した教育プログラムです。

このシンポジウムでは、このプログラムの現在までの成果報告を行い、また今後のあり方を考えます。

東京大学トライリンガル・プログラム公開シンポジウム

日時 2016年3月12日(土) 13時30分～17時30分(13時開場)

会場 東京大学駒場キャンパス 21KOMCEE East K011

(京王井の頭線「駒場東大前」駅下車) http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam02_01_55_j.html

主催 東京大学大学院総合文化研究科・教養学部附属
グローバルコミュニケーション研究センター(CGCS)

使用言語 日本語

プログラム

開会の辞：小川 桂一郎(東京大学大学院総合文化研究科長)

第一部 報告(13:35-15:30)

司会：阿古 智子(総合文化研究科准教授)

I. TLPとは何か ～プログラムの概要～

- ① 英語：寺澤 盾(教養学部英語部会主任)
- ② 中国語：鄧 芳(TLP特任准教授)
- ③ 2016年度新規開設言語：
 - ・ドイツ語 森 芳樹(総合文化研究科教授)
 - ・フランス語 原 和之(総合文化研究科准教授)
 - ・ロシア語 西中村 浩(総合文化研究科教授)
- ④ 後期TLP：王 前(TLP特任准教授)

II. 何をやっているのか ～授業の実際～

- ① 英語授業について：リンジー・ネルソン(CGCS特任講師)
- ② 中国語授業について：王 前・鄧 芳(TLP特任准教授)

III. 受けてどうだったか ～履修生による報告～

- ① 中国語授業と英語国際研修(シドニー)：吉武 にな(1年)
- ② 中国語サマースクール(南京)、TLPプログラムを修了して：森田 裕祐(2年)
- ③ 後期TLP、上級中国語サマースクール(北京)：竹谷 綾(3年)

(休憩)

第二部 パネル・ディスカッション(15:45-17:25)

そしてこれから ～多言語教育と国際人材養成の未来～

パネリスト：石井 洋二郎(東京大学理事・副学長・GLP推進室長)
範 従来(南京大学校長助理・海外教育学院院長)
刈間 文俊(総合文化研究科教授)
トム・ガリー(総合文化研究科教授)

司 会：中尾 まさみ(グローバルコミュニケーション研究センター長)

<全体討論>

閉会の辞：森山 工(東京大学副学長)

一般来聴歓迎・事前予約不要

お問い合わせ

東京大学大学院総合文化研究科・教養学部附属グローバルコミュニケーション研究センター事務室
〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1 TEL: 03-5465-8221